

管内区分	市町村	名称	人数	取組内容	市町村	社協	実施主体 (業務委託先)	財源	摘要
久慈	洋野町	生活支援相談員	2人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	岩手県社会福祉協議会 (洋野町社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	・現行通り(2名)
	久慈市	生活支援相談員	5人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・被災者の安否・見守り活動 ・被災地区のサロンの実施		○	岩手県社会福祉協議会 (久慈市社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	・退職により1名欠員となっているもの
	野田村	生活支援相談員	4人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	岩手県社会福祉協議会 (野田村社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	・6/16日付けで1名採用
宮古	田野畑村 (8人)	仮設住宅集会所 相談支援員	4人	・談話室・集会所の管理、活用等支援 ・仮設入居者の各種困りごとの相談受付 ・来訪者の受付	○		田野畑村保健福祉課	緊急雇用創出事業	・3団地中2団地に配置(常駐) ・未配置の団地については近隣の施設にて相談対応
		生活支援相談員	4人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	県社会福祉協議会 (田野畑村社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	
	岩泉町 (3人)	生活支援相談員	2人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	県社会福祉協議会 (岩泉町社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	
		被災者生活再建支援員	1人	・被災地区でのイベントの実施 ・要援護者の安否・見守り活動 ・来訪者の受付	○		岩泉町復興課	緊急雇用創出事業	平成26年度からの新規事業
	宮古市 (33人)	地域コーディネーター	13人	・談話室・集会所の活用等支援 ・仮設入居者の各種困りごとの相談受付 ・来訪者の受付 ・自治会活動、住民活動の支援	○		宮古市保健福祉部福祉課 (宮古市社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	平成26年度からの新規事業
		生活支援相談員	20人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	県社会福祉協議会 (宮古市社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	
	山田町 (42人)	復興支え愛センター支援員	13人	・防犯パトロール ・要援護者の見守り活動 ・サロン活動 ・地域コミュニティ再生支援	○		山田町健康福祉課	緊急雇用創出事業	
		生活支援相談員	29人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	県社会福祉協議会 (山田町社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	
釜石	釜石市 (48人)	仮設住宅団地 支援連絡員	27人	・仮設住宅団地の見回り・見守り ・住民からの相談受付 ・談話室の管理 ・談話室利用予約受付 ・来訪者の受付 ・支援物資、各種文書の配布 ・退去済空室の管理清掃作業 ・仮設集約による仮設間引越補助	○		釜石市 (NPO法人@リアス)	緊急雇用創出事業	・集会場への常駐は無し ・6グループで各地区を訪問
		生活支援相談員	18人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	県社会福祉協議会 (釜石市社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	
		復興公営住宅 サポーター	3人	・入居世帯調査 ・個別訪問(安否確認、相談等) ・サロンの開催	○		釜石市 (釜石市社会福祉協議会)	復興住宅ライフサポート事業 (介護基盤緊急整備等臨時特例基金による整備事業)	・災害公営住宅(上中島・野田・平田)の集会場に各1名配置し、巡回訪問実施
	大槌町 (101人)	大槌町復興支援員	85人	・談話室・集会所の管理、活用等支援 ・仮設入居者の各種困りごとの相談受付 ・来訪者の受付 ・自治会活動、住民活動の支援 ・支援団体やボランティア等の連絡窓口・来訪者受付 ・仮設住宅の見回り、お声かけ(安否確認)	○		大槌町 (㈱シヤパンクリエイト)	復興支援員制度	・48団地中に26団地配置 ・未配置の団地では巡回を実施
生活支援相談員		16人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	県社会福祉協議会 (大槌町社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業		
大船渡	大船渡市 (117人)	仮設住宅支援員	71人	・談話室・集会所の管理、活用支援 ・仮設入居者の各種困りごとの相談受付 ・支援団体やボランティア等の連絡窓口・来訪者受付 ・自治会活動、住民活動の支援	○		大船渡市 (㈱ジャパンクリエイト)	復興支援員制度	
		生活支援相談員	24人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	県社会福祉協議会 (大船渡市社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	
		支援員	15人	・前年度健康状態調査の要支援者の継続フォロー ・栄養調査 ・介護予防に係る調査、セミナーなどの実施 ・メンタルヘルスケアに係るセミナーなどの実施	○		北上市 (㈱ヒロキャリアスタッフ)	緊急雇用創出事業	
		伴走型支援員	7人	・在宅被災世帯への見守り訪問、生活調査の聞き取り ・物資支援、配食支援 など	○		大船渡市 (公益財団法人共生地域創造財団)	復興支援員制度	伴走型支援員3名、統括支援員(兼務)1名、統括補佐(支援員兼務)1名 参考:11/4からは6名(1名が市の生活困窮者自立支援委託事業チームに異動のため)
	陸前高田市 (35人)	仮設住宅支援員	14人	・行政情報の収集及び発信 ・相談対応支援 ・各種支援の受入れ対応 ・陸前高田市との連絡調整	○		陸前高田市 (陸前高田市仮設住宅連絡会)	緊急雇用創出事業 復興支援員制度(いわて復興応援隊)	緊急雇用創出事業枠では、11人が支援員として主に現場を担当。2人が事務局勤務。 いわて復興応援隊は事務局に1人。
		生活支援相談員	21人	・生活福祉資金関係用務 ・被災者に対する生活相談 ・要援護者の安否・見守り活動		○	県社会福祉協議会 (陸前高田市社会福祉協議会)	緊急雇用創出事業	
合計	久慈管内・・・ 11人 宮古管内・・・ 86人 釜石管内・・・149人 大船渡管内・・・152人 合計398人			備考 ※ 仮設、みなし仮設、在宅等、被災者への訪問活動を行っている支援スタッフの状況について記載 ※ 生活支援相談員の人数は、10/31現在(地域福祉課確認済) ※ 仮設住宅介護等サポート拠点の職員等については含めていない。 ※ 総務省の復興支援員制度の活用により最大5年間の財源確保可能					